

第2期伊達市子ども・子育て支援事業計画（案） に対する市民意見公募（パブリックコメント）の結果

「第2期伊達市子ども・子育て支援事業計画（案）」に対する市民意見公募結果について、ご意見と市の回答を下記のとおり公表いたします。

案 件 名	「第2期伊達市子ども・子育て支援事業計画」の策定		
募 集 期 間	令和2年1月6日（月）から2月4日（火）まで （30日間）		
有効な意見の件数 （意見提出者数）	1 件 （ 1 名 ）		
無記名などにより 無効となった意見件数	0 件 （ 0 名 ）		
有 効 な 意 見 の 取 扱 い	反 映	意見の全て、または一部を 案に反映するもの	0 件
	既 登 載	既に案に盛り込んでいるもの	0 件
	そ の 他	その他の意見・今後の参考として 伺ったもの	1 件
有 効 な 意 見 の 提 出 方 法	電子メール		0 名
	郵送		0 名
	ファクシミリ		0 名
	直接持参 （担当課窓口・意見投函箱）		1 名
お 問 い 合 わ せ 先	伊達市健康福祉部子育て支援課児童家庭係 （本庁舎1階6番窓口） 〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1 電話番号 : 0142-82-3194（直通） FAX番号 : 0142-25-4195 Eメール : jidoukatei@city.date.hokkaido.jp		

市民意見の公募結果

意見提出者	意見番号	提出された意見の内容	回答内容
1	1-1	<p>要望として、保育士の確保がむずかしいと思いますが、一時保育を行う保育所を増やしてもらいたいです。また、0歳児も受け入れられる体制を作ってほしいです。すぐに頼れる家族や知人が近くにいないので、用事や体調不良、病院に行きたい時に、0歳児の預け先がないと困ることがあります。ファミサポがあると助かります。困ったときにあるのではないのでは安心感が違います。</p> <p>また、他の自治体でもよく聞く「乳幼児紙おむつ用ゴミ袋支給事業」を取り入れてほしいです。乳幼児を持つ家庭は、本当に助かると思います。「子育てするなら伊達市」と目標にした以上、一部の人の声だけではなく、子育てするすべての人が意見・要望を言いやすい環境をつくって頂き、多くの人の声に耳を傾けてもらいたいです。声を上げれていない人は、まだまだたくさんいます。</p> <p>いろんな業務に追われる日々だとは思いますが、子どもたちのため、子育てを頑張っているすべての人に、優しいまちになるよう頑張ってください。</p>	<p>【 その他 】</p> <p>現在、一時保育については、1箇所の保育所で実施しており、ニーズを見極めながら、可能な限り充実させていきたいと考えております。また、0歳児の受入れについては、4箇所の保育所で36名の受け入れ態勢となっておりますが、こちらもニーズを見極めながら、適正な定員を設定していく考えであります。また、これらサービスを拡充するうえでは、保育士の確保が最大の課題となりますので、保育士の確保に向けた取り組みを、引き続き行ってまいります。</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業については、平成28年度に事業実施に向けて検討しましたが、事業者を確保できなかったほか、アンケート調査によるニーズと実際のニーズが大きく乖離していたことから、検討を凍結した経緯があります。そのため、この事業の必要性については慎重な検討が必要と考えております。</p> <p>乳幼児紙おむつ用ゴミ袋支給事業については、道内の一部の自治体で実施していることを把握しておりますが、必要性和事業効果について、慎重に見極めていく必要があると考えております。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】 : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
- 【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
- 【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの